～みんなで　たすけあって　住みよい町に～

おくたま ふくし

〈編集・発行〉
社会福祉法人
奥多摩町社会福祉協議会
〒198-0212 奥多摩町氷川199（福祉会館内）
電　話（０４２８）８３－３８５５
ＦＡＸ（０４２８）８３－２５６７
Ｅ－mail：mail@okusyakyo.or.jp
ＨＰ：http://www.okusyakyo.or.jp
【年４回発行】

心と心　笑顔と笑顔をつなぐまち奥多摩

就任あいさつ

社会福祉法人
奥多摩町社会福祉協議会
会長　木村光恵

この度、理事会において奥多摩町社会福祉協議会会長に再任され就任いたしました。

これまで、役職員をはじめ多くの住民皆様のご理解とご協力を賜り会長の職を務めてくることができました事を深く感謝申し上げます。

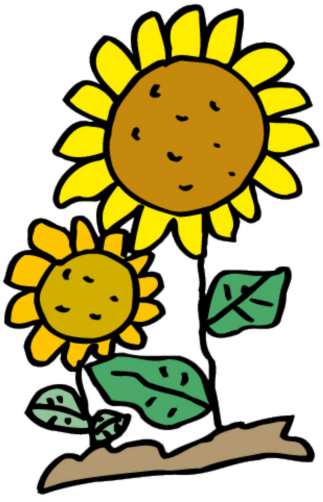
今後も、さまざまな助け合いが福祉の原点であること、困っている人や弱い立場の人に手を差しのべ寄り添い、住みやすい町にしたいという想いで務めて参る所存でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年からの新型コロナウイルスの感染拡大により、私たちの生活は一変してしまい、社会福祉協議会でも多くの事業が中止を余儀なくされました。

このような中、東京オリンピック・パラリンピックが開催されますが、この一大イベントが爆発的な感染拡大に繋がらないことを願うばかりです。

さて、町の高齢化が進む中でますます地域に暮らす住民同士が助け合い、支え合うことが必要となり、行政・住民・社協等が力を合わせて住民がいきいきと生活できるよう取り組んでいかなければなりません。今年度も、奥多摩町地域福祉活動計画「やまびこ計画」に基づき、地域福祉事業を展開してまいります。

結びに、社会福祉協議会の事業執行・財政運営等ますます厳しくなると思いますが、役職員が一丸となって地域福祉の充実・向上に努めてまいりますので、住民皆様のなお一層のご理解とご協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。



就任あいさつ

副会長　前田　悦男

この度、副会長に再任いたしました前田悦男でございます。

日頃より、社会福祉協議会の事業にご理解ご協力を賜り、感謝申し上げます。

これまで２期４年間副会長を務めさせていただき、今期で３期目ということで気持ちを新たにしているところでございます。

昨年より猛威をふるい続けている新型コロナウイルス感染症の影響により、現在でも自粛生活が続き、飲食店や宿泊業などは大きな打撃を受けております。

そんな中、５月から町内でのワクチン接種も始まり、希望の光も差し込んで来ております。

７月には１年延期となった東京オリンピックが開催され、海外から選手団や多数の関係者が来日してきます。

ここで感染者を爆発的に増やさないよう、再度気を引き締めて、手洗い、うがい、手指の消毒といった感染予防を徹底しましょう。

そして、新型コロナウイルス感染症が一日も早く収束し、安心、安全な日常が送れるようになることを願っております。

最後に、これからも社会福祉協議会では役職員一丸となって町の地域福祉のために尽くしてまいりますので、皆様からのなお一層のご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げ、ご挨拶といたします。

就任あいさつ

副会長　奥平　周二

先の理事会において、副会長に再任しました奥平でございます。

日頃より、社会福祉協議会の事業にご理解とご協力を賜り深く、感謝申し上げます。

コロナ禍で始まった令和２年度は、社会福祉協議会における各種講習会・福祉バザー等の多くの事業が中止となり、また、緊急事態宣言中は、福祉会館の使用が制限される事となり、町民皆様には大変ご不便をおかけいたしました。

度重なる緊急事態宣言、まん延防止等重点措置などコロナ禍の長期化により、感染への不安はもとより、逼迫する医療、自粛生活による孤立、経済の不振など現在の不安を上げればきりがありません。

社会は人と人との交流がないと成り立ちません。今のコロナ禍においても電話やインターネット、ＳＮＳなどを用いて人同士の繋がりを途絶えさせない事が大事ではないかと思います。

依然として収束の見込みの立たないコロナ禍の状況ですが、待望のワクチン接種も始まり、その効果に大きな期待が寄せられています。

このような状況下で開催の是非が世界中で問われた東京オリンピックが開会し、日本選手の活躍が期待されていますが、感染予防を徹底し、クラスターが発生しないよう願うばかりです。

そして何より早期に新型コロナウイルス感染症が収束へ向かい、「新しい生活様式の中での安心した生活」が送れるよう、また、「安心した福祉サービス」が提供できるよう切に願うところであります。

最後に、社会福祉協議会の事業発展に今まで以上のご指導、ご支援いただきますようお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。

役員・評議員の就任・退任

任期満了に伴い次の方々が理事・監事・評議員に就任されました。

（敬称略）

就　任

【理事】

会　長　木村　光恵（再　任）
副会長　前田　悦男（再　任）
〃　奥平　周二（再　任）
常務理事　菊池　良（再　任）
理　事　師岡さと子（再　任）
〃　堀口　豊（再　任）
〃　清水　葉子（再　任）
〃　濱野　文夫（再　任）
〃　大野　尚（再　任）
〃　河村　光春（再　任）
〃　桑田　淳一（新　任）
〃　澤本　清美（新　任）
〃　原島　肇（再　任）
監　事　大澤　健男（再　任）
〃　古矢　房男（再　任）

任　期

令和３年６月24日から令和４年度に関する定時評議員会終結時まで

【評議員】

桶川　和子（再　任）
青柳とも子（再　任）
藤野由美子（再　任）
瀧島　君子（再　任）
若松千恵子（再　任）
福島　明美（再　任）
塩野　公子（再　任）
大野　邦雄（再　任）
小林　勝江（再　任）
小峰　治（再　任）
加藤美枝子（新　任）
濱野　芳男（再　任）
河村　広光（再　任）
渡邊　和雄（新　任）
相田　健（新　任）
天野　好夫（再　任）
石塚　栄次（再　任）
武内　新三（新　任）
村木　英雄（新　任）
小峰　陽一（再　任）
村木　文男（再　任）
志茂　剛之（新　任）

任　期

令和３年６月24日から令和６年度に関する定時評議員会終結時まで

【退　任】

理　事　増田　昭治
〃　原島二三和
評議員　澤本　清美
〃　杉村　誠二
〃　宇佐美久美子
〃　牧野　綾子

退任日　令和３年６月24日

長い間ご尽力いただきありがとうございました。

令和２年度　社会福祉協議会　事業・決算報告

はじめに

コロナ禍の中で始まった令和２年度は、二度の緊急事態宣言が発出され、私たちの日常生活を一変させました。町の公式行事の取りやめに伴い、社協の事業も各種講習会や福祉バザーなどの多くの事業が中止に追い込まれました。

また、緊急事態宣言中は、指定管理を受託しております福祉会館の使用制限を行ないましたことから、ご利用者の皆様にご不便をおかけいたしました。

しかしながら、このような中でも前年度中止いたしました福祉大会については、感染対策に万全を期し式典のみとはなりましたが、開催することができました。

また、一昨年の台風19号を機に、災害ボランティアセンター運営マニュアルの改訂および、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施いたしました。

令和２年度事業につきましては、地域福祉活動計画「やまびこ計画」に基づき実施・推進いたしました。

また、従来からの重要な事業として、高齢福祉分野では、外出支援サービス、筋力向上トレーニング、福祉機器と車椅子仕様車の無料貸出し、高齢者見守り相談、老人クラブ連合会運営支援等の事業を、障がい者福祉分野では、障がい者団体の運営と活動の支援、障がい者自立支援事業を、ボランティア活動推進分野では、地域ささえあいボランティア事業を積極的に展開してまいりました。介護分野では、介護サービス事業者として在宅高齢者の介護支援を中心に、高齢者在宅サービスセンター、ヘルパーステーション“おくたま”、ケアサポート奥多摩の運営を、子ども家庭分野では、地域における育児環境の福祉向上を図るため、乳幼児及び児童福祉事業を、そのほか、福祉団体への運営支援、福祉サービスの利用援助、生活困窮者等に対する相談・支援・貸付事業等をそれぞれ推進してまいりました。

引き続き役職員一丸となって、１人ひとりが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けていける「地域福祉」を推進してまいりますので、関係行政機関等をはじめ、町民皆様のなお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

※詳細についてはホームページをご覧ください。

令和２年度決算

（単位：円）

科目		社会福祉事業区分			内部取引消去	合計
		地域福祉事業	介護事業	合計		
【事業活動による収支】						
収入	会費収入	3,373,000	0	3,373,000	0	3,373,000
	寄附金収入	22,068,370	0	22,068,370	0	22,068,370
	経常経費補助金収入	65,279,416	0	65,279,416	0	65,279,416
	受託金収入	43,993,416	0	43,993,416	0	43,993,416
	事業収入	181,650	492,100	673,750	0	673,750
	介護保険事業収入	0	78,330,594	78,330,594	0	78,330,594
	受取利息配当金収入	19,388	554	19,942	0	19,942
	その他の収入	209,451	0	209,451	0	209,451
	事業活動収入計(1)	135,124,691	78,823,248	213,947,939	0	213,947,939
支出	人件費支出	80,971,061	58,043,865	139,014,926	0	139,014,926
	事業費支出	13,406,883	9,992,272	23,399,155	0	23,399,155
	事務費支出	6,928,104	5,632,671	12,560,775	0	12,560,775
	分担金支出	55,000	0	55,000	0	55,000
	助成金支出	1,407,000	0	1,407,000	0	1,407,000
	事業活動支出計(2)	102,768,048	73,668,808	176,436,856	0	176,436,856
事業活動資金収支差額 (3)=(1)−(2)		32,356,643	5,154,440	37,511,083	0	37,511,083
【施設整備等による収支】						
収入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0
支出	固定資産取得支出	1,215,600	0	1,215,600	0	1,215,600
	基金積立資産支出	428,895	0	428,895	0	428,895
	施設整備等支出計(5)	1,644,495	0	1,644,495	0	1,644,495
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)−(5)		△1,644,495	0	△1,644,495	0	△1,644,495
【その他の活動による収支】						
収入	拠点区分間繰入金収入	0	4,172,500	4,172,500	△4,172,500	0
	その他の活動収入計(7)	0	4,172,500	4,172,500	△4,172,500	0
支出	積立資産支出	3,553,361	516,120	4,069,481	0	4,069,481
	拠点区分間繰入金支出	4,172,500	0	4,172,500	△4,172,500	0
	その他の活動支出計(8)	7,725,861	516,120	8,241,981	△4,172,500	4,069,481
その他の活動資金収支差額 (9)=(7)−(8)		△7,725,861	3,656,380	△4,069,481	0	△4,069,481
予備費支出(10)		0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)−(10)		22,986,287	8,810,820	31,797,107	0	31,797,107
前期末支払資金残高(12)		41,564,767	41,404,625	82,969,392	0	82,969,392
当期末支払資金残高(11)+(12)		64,551,054	50,215,445	114,766,499	0	114,766,499

あたたかいご寄付ありがとうございました

～７月７日まで（敬称略）

月　日	金　額	ご主旨等	住　所	氏　名
3月22日	2,000円	自宅で採れたほうれん草の売上を福祉のために	氷川775	杉山　初
3月24日	5,000円	福祉のために		匿　名
3月24日	100,000円	福祉のために	氷川1,380	㈲三共堂薬局
3月30日	20,000円	福祉のために	留浦1,237	一般財団法人 小河内振興財団
4月 6日	100,000円	福祉のために	氷川1,581	田中信義
4月12日	100,000円	亡夫豊様の生前謝意として	境945	望田千恵子
4月16日	10,679円	老人クラブ解散に伴う寄付		大沢老人クラブ 寿々喜会
4月19日	8,000円	福祉のために	氷川1,512-2	トミヨ会 代表　古菅敏子
5月17日	3,000円	福祉のために		匿　名
6月10日	30,000円	亡くなった母がお世話になった為	氷川806-3	竹内秀幸
6月14日	50,000円	福祉のために	小丹波483-2	吉村文彦
6月14日	50,000円	亡夫宇三郎様の生前謝意として	氷川730	杉山秀子
6月16日	5,000円	福祉のために	海沢822-6	朋友会海沢書道教室
6月16日	10,000円	福祉のために	海沢822-6	長谷見二千枝
6月21日	2,422円	福祉のために	原5	水と緑のふれあい館
6月22日	3,112円	福祉のために	青梅市今井 3-3-182	スイハン企業㈱ 代表取締役　川野宗男
6月28日	50,000円	福祉のために	氷川174	宇佐美敏郎
6月28日	10,000円	一般福祉へ		匿　名

月　日	物品・数量	住　所	氏　名
4月 5日	加湿空気清浄機２台　デジタルカメラ１台 デジタルカメラケース　ＳＤカード		匿　名

月 日	物品・数量	住　所	氏　名
4月12日	未使用テレカ、未使用ハガキ、切手多数		匿　名
4月12日	尿取りパット日中用７袋、夜間用１４袋	海沢	堀美和子
4月20日	タオル５２枚	氷川1,582	田中民江
4月20日	未使用ハガキ３８枚　５０円切手２枚		匿　名
5月 6日	コンパクトＣＯ２測定器２台		匿　名
5月12日	タオル１５枚　雑巾２２枚	川井212	藤野タマヱ
6月14日	紙パンツ１０袋		匿　名
6月22日	紙オムツ１箱		匿　名
7月 2日	紙オムツ１箱　紙パンツ２袋 尿取りパット１袋		匿　名

受験生チャレンジ支援貸付事業のご案内

奥多摩町にお住まいで、進学を希望する中学３年生、高校３年生、既卒者（高校中途退学者、高等学校卒業程度認定試験合格者等）一定所得以下の世帯を対象に、学習塾などの費用や受験費用の貸付を無利子で行います。また、高校、大学等に入学した場合、申請により返済が免除されます。

（１）学習塾等受講料貸付金（無利子）　　貸付限度額：200,000円
（２）受験料貸付金（無利子）①高校等受験　貸付限度額： 27,400円
　　②大学等受験　貸付限度額： 80,000円
※１度の貸付で4回（校）分まで貸付可、1回あたりの受験料は23,000円まで

申込対象要件
（１）世帯の生計中心者(20歳以上)であること
（２）世帯収入(父母等養育者)の総収入または合計所得金額を合算した金額が一定基準以下であること
※新型コロナウイルスの影響により今年度の収入が減少している　場合も特例として対象となる事があります。
（３）世帯員の預貯金等資産の保有額が600万円以下であること
（４）世帯員が土地・建物を所有していないこと（現在居住している場所は除く）
（５）都内に引き続き１年以上在住（住民登録）していること
（６）生活保護受給世帯の世帯主または世帯員ではないこと
※本人と同一世帯でない連帯保証人が必要です。
上記の他にも条件がありますので詳しくは、東京都「受験生チャレンジ支援貸付事業」のホームページをご覧ください。

お申し込み・お問い合わせ：社会福祉協議会　　電話　８３－３８５５

赤十字会員増強運動にご協力ありがとうございました

５月に実施いたしました、日本赤十字会員増強運動には、町民皆様にご協力をいただきまして大変ありがとうございました。集まりました活動資金は全額、日本赤十字社東京都支部へ送金させていただきます。

自治会名	協力会員（2,000円未満）		会　員（2,000円以上）		合　計	
	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額
川　井	115	77,500	1	2,000	116	79,500
大丹波	103	57,800	4	18,000	107	75,800
梅　沢	40	30,500	0	0	40	30,500
丹三郎	61	36,100	0	0	61	36,100
小丹波	273	175,800	1	2,000	274	177,800
棚　沢	141	91,400	1	2,000	142	93,400
白　丸	39	18,900	0	0	39	18,900
大氷川	111	75,500	2	12,000	113	87,500
常　磐	69	53,000	0	0	69	53,000
長　畑	50	32,400	2	4,000	52	36,400
南氷川	63	46,500	6	24,000	69	70,500
栃久保	76	54,500	1	3,000	77	57,500
大　沢	15	8,700	1	2,000	16	10,700
日　原	26	22,000	2	7,000	28	29,000
海　沢	100	72,300	2	12,000	102	84,300
境	38	21,500	1	3,000	39	24,500
中　山	19	17,000	0	0	19	17,000
小河内	65	46,000	2	8,000	67	54,000
合　計	1,404	937,400	26	99,000	1,430	1,036,400

皆様よりご協力いただきました活動資金は

◎災害時等の救護・救援活動のために
◎救急法・健康生活支援講習等の講習のために
◎献血バスの整備や献血運動推進のために
◎看護施設等の運営のために
◎看護師の養成のために
◎新型コロナウイルス感染症に対する医療支援

などの事業に役立てられます。

日本赤十字社
JAPANESE RED CROSS SOCIETY

西多摩障がい者絵画展が開催されます

今回で23回目となる西多摩障がい者絵画展が左記の日程で開催されます。

この絵画展は、西多摩地区（青梅市・羽村市・福生市・あきる野市・瑞穂町・日の出町・檜原村・奥多摩町）にお住まいの障がい者の方々の描かれた絵画を一堂に展示することにより、西多摩地区の人々との交流を図り、また、障がい者の隠れ持つ芸術性を広め、文化・創作活動を支援することを目的としています。皆様、お誘い合わせの上ご来館下さい。

【開催期間】
９月29日（水）～10月17日（日）
【会場】せせらぎの里美術館
【開催時間】午前10時～午後５時
（最終日は午後３時まで）
【入場料】無料
【主催】西多摩地区の市町村社会福祉協議会

過去の絵画展の様子

奥多摩町戦没者追悼式開催

社会福祉協議会では、先の大戦での奥多摩町出身の戦没者に対し、追悼の誠をささげると共に、これからの平和を願うことを目的として、戦没者追悼式を左記の日程により執り行います。

今年度より、全国戦没者追悼式に日時を合わせて執り行い、ライブビューイングにより天皇陛下のおことばをスクリーンに投影します。

日時　令和３年８月15日（日）
午前11時50分～

場所　奥多摩町福祉会館　集会室

その他
当日、参列を予定されるご遺族の方は、平服でお越しください。

チャリティーゴルフ中止のお知らせ

今秋、実施を予定しておりました第24回奥多摩町民チャリティーゴルフ大会（同実行委員会主催）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止が決定されましたのでお知らせするとともに、皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

筋力向上トレーニング事業のご紹介

加齢に伴い、筋力や身心の活力が低下した状態を「フレイル（虚弱）」といいます。健康と病気の間のような段階で、高齢者の多くが「フレイル」の段階を経て要介護状態になると考えられています。

町で実施している介護予防事業の一つに「筋力向上トレーニング事業」があります。社会福祉協議会では、町からの委託を受け、40歳以上を対象に、「介護予防運動指導員」によるマシンを使用したウエイトトレーニングの他、道具を使用しなくても自宅でできるトレーニングや転倒予防・骨折予防の体操、ストレッチの指導、紹介を行っています。

「筋力向上トレーニング事業」では現在、10月からの利用希望者を募集しております。

住み慣れた地域でいつまでも健康で楽しく生きがいを持って暮らせるよう、健康づくりと介護予防に取り組みながら、健康長寿を実現しませんか？

問い合わせ
社会福祉協議会
８３－３８５５
地域包括支援センター
８３－８５５５

トレーニング中の様子

パート職員募集！

奥多摩町社会福祉協議会では次のとおりパート職員を募集しています。

職　　種	募　集　内　容　等
介護職員 （パート）	業務内容　デイサービスセンターにおける介護全般 入浴介助、入浴誘導、食事介助、トイレ介助、レクリエーション、送迎補助などの業務を交代で行います。 ※送迎車の運転はありません。 勤務時間　①８：３０～１７：３０ ②８：３０～１３：００（シフト制による） 勤務日　月曜日～金曜日で応相談（土・日・祝・年末年始は休み） 時間給　１，０５０円（資格なしの場合　１，０２０円） 募集要件　性別：男女不問　募集人員：若干名 資格　介護福祉士または介護職員初任者研修修了者 （ホームヘルパー２級以上） ※資格がない方や未経験の方でも歓迎します！ 勤務地　奥多摩町氷川１，１１１番地（保健福祉センター内）
ホームヘルパー （パート）	業務内容　ヘルパーステーション“おくたま”の訪問介護員 ・生活援助（掃除、調理、買い物、整理整頓など） ・身体介護（オムツ交換、入浴介助、清拭、手足浴） 勤務時間　派遣指示書による 勤務日　月曜日～金曜日で応相談（土・日・祝・年末年始は休み） 時間給　１，４９０円　他移動交通費 募集要件　性別：男女不問　募集人員：若干名 資格　介護福祉士または介護職員初任者研修修了者 （ホームヘルパー２級以上） 勤務地　奥多摩町内（利用者様宅）

・応募方法　社会福祉協議会（福祉会館）または高齢者在宅サービスセンター（保健福祉センター）へ履歴書を提出してください。
・応募期間　随時（定員になり次第、締め切りとさせていただきます）
・試験等　書類審査及び面接

いずれの職種も週に１回からの勤務でも可能です。
いつでも見学できますのでお気軽にお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ先　奥多摩町高齢者在宅サービスセンター
電話　０４２８－８３－２７６１

ボランティア通信
ボランティア・センターおくたま

No. 111

社会福祉法人
奥多摩町社会福祉協議会
奥多摩町氷川199
（福祉会館１階）
電　話:(0428)83-3883
ＦＡＸ:(0428)83-2567
E-mail:borasen@okusyakyo.or.jp
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ：http://www.okusyakyo.or.jp/borasen.htm

開所時間
月曜日～金曜日
午前8時30分～
午後5時30分

音訳ボランティア養成講座を開催します

音訳ボランティアとは、視覚障がいのある方のために、墨字（活字）で書かれている書籍や雑誌、広報誌、新聞などの内容を“音にして伝える”ボランティアです。

全１２回の講座を通して「音訳」を行うために必要な知識や技術を学びます。

音訳やボランティア活動に興味のある方のご参加をお待ちしています。

【期　間】令和３年９月２日～１１月２５日　毎週木曜日　全１２回
【時　間】午後２時～午後４時　　【会　場】福祉会館　２階会議室
【対　象】できるだけ全回出席できる方
【講　師】NPO法人 音訳・朗読の会ブライユ　　理事長　平井任子　氏
【受講料】無料　　【定　員】１０名（先着順）
【お申し込み・お問い合わせ】
ボランティア・センターおくたま　電話８３－３８８３

バザー等事業中止のお知らせ

秋頃に開催を予定してました福祉バザーは、新型コロナウイルス感染症の感染状況と、町の方針を考慮し、今年度も中止といたします。

開催を楽しみにされていた方には大変申し訳ございませんが、ご理解いただきますようお願申し上げます。

また、次の事業に関しましても、今年度の開催は中止といたします。

・手話講習会
・夏体験ボランティア

使用済み切手のご寄付ありがとうございます　～7月7日まで

盛田正輝様　三共堂薬局様　石田会計事務所様
町住民課様　小峰セツ子様　町教育委員会様
寿楽荘様　坂村マサヱ様　金子敏子様
原島たい子様　㈱泰伸様　奥多摩工業㈱様
水とみどりのふれあい館様　深谷七郎様　丹生美枝子様
(一財)小河内振興財団様　匿名７件